

# 大会日程

		9:00	10:00	11:00	12:00	12:10	12:50	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	
大会1日目 3月21日 (金)	9:30 受付開始		10:00 日本発達心理学会・日本 保育学会・日本乳幼児教 育学会共催シンポジウム CS1	12:00	12:10 臨床発達 心理士資 格説明会	12:50	13:00 発達心理学会企画 シンポジウム AS1	15:00		15:30 招待講演 IL1	17:30		18:00 「ヒューマノイド ロボット」と過こ すたべ	19:00			
		10:00 日本学術会議・発達心理 分科研究会企画公開 シンポジウム CS2	12:00		13:00 日本発達心理学会・ 日本赤ちゃん学会 共催シンポジウム CS3	15:00		15:30 日本発達心理学会・ 日本動物心理学会 共催シンポジウム CS5	17:30								
		10:00 自主シンポジウム SS1	12:00		13:00 日本発達心理学会・日本 臨床発達心理士会・日本 心理研修センター共催公 開シンポジウム CS4	15:00		15:30 自主シンポジウム SS3	17:30								
		10:00 ラウンドテーブル RT1	12:00		13:00 ラウンドテーブル RT2	15:00		15:30 ラウンドテーブル RT3	17:30								
		10:00 ポスター P1	12:00		13:00 ポスター P2	15:00		15:30 ポスター P3	17:30								
大会2日目 3月22日 (土)	9:00 受付開始	9:30 実行委員会企画 シンポジウム AS2	11:30	12:00 会員集会	13:00		13:30 基調講演 KL	15:30		16:00 招待講演 IL2	18:00						
							13:30 日本発達心理学会・日 本質的心理学会合同シ ンポジウム CS6	15:30		16:00 出版企画委員会 シンポジウム BS1	18:00			19:00 懇親会	21:00		
		9:30 自主シンポジウム SS4	11:30		13:30 日本臨床発達心理士 会シンポジウム CS7	15:30		16:00 編集委員会 企画シンポジウム BS2	18:00								
		9:30 ラウンドテーブル RT4	11:30		13:30 自主シンポジウム SS5	15:30		16:00 自主シンポジウム SS6	18:00								
		9:30 ポスター P4	11:30		13:30 ラウンドテーブル RT5	15:30		16:00 ラウンドテーブル RT6	18:00								
								13:30 ポスター P5	15:30		16:00 ポスター P6	18:00					
大会3日目 3月23日 (日)	9:30 受付開始	10:00 招待講演 IL3	12:00	12:10 臨床発達 心理士資 格相談会	12:50	13:00 大会企画 シンポジウム AS3	15:00										
						13:00 国内研究交流委員会 シンポジウム BS3	15:00										
						13:00 一般公開 シンポジウム OP	15:30										
		10:00 自主シンポジウム SS7	12:00		13:00 自主シンポジウム SS8	15:00											
		10:00 ラウンドテーブル RT7	12:00		13:00 ラウンドテーブル RT8	15:00											
	10:00 ポスター P7	12:00															

## 大会1日目 3月21日(金)

	10:00~12:00	13:00~15:00	15:30~17:30
時計台大ホール	CS2 日本学術会議・発達心理分科研究会企画公開シンポジウム:早期教育の光と影	CS4 日本発達心理学会・日本臨床発達心理士会・日本心理研修センター共催公開シンポジウム:心理職の国家資格化に向けての展望と課題(Ⅱ)	IL1 招待講演:発達早期における多感覚環境
共南11	CS1 日本発達心理学会・日本保育学会・日本乳幼児教育学会共催シンポジウム:保育の中で生きるアセスメントとはⅡ		
共北11	RT1-1 発達障害児の記憶研究と教育支援について	RT2-1 絵本を読み合う活動が脳機能に与える影響とその発達評価の可能性	RT3-1 道徳性と動機づけ研究の動向
共北12	RT1-2 極低出生児の発達アセスメントと支援の方向	RT2-2 記憶と学びの生涯発達から見る発達研究	RT3-2 異世代間の関係を構築する(2)
共北25	SS1-1 不適応学生をどのように支援できるか	SS2-1 人の生きる現場の記録と「共に生きるかたち」の語り	SS3-1 ふたご研究のこれまでとこれから
共北26	SS1-2 思春期・青年期の友人グループのメカニズム	SS2-2 母子コミュニケーションにおける身体接触の検討	SS3-2 子どもが音を聴くということの意味
共北27		SS2-3 保育に生かす巡回相談Ⅱ	SS3-3 情動と言語発達
共北28			CS5 日本発達心理学会・日本動物心理学会共催シンポジウム:社会行動の発達を司る脳の働き・ホルモンの働き
共北31		AS1 発達心理学会企画シンポジウム:思考の生涯発達	
共北32		CS3 日本発達心理学会・日本赤ちゃん学会共催シンポジウム:発達過程の計算モデル	
共北33	RT1-3 巡回相談における保育支援とは何か	RT2-3 自閉症スペクトラム障害の早期徴候とダイナミックアプローチ(3)	RT3-3 関係の系としての親・子・育児を考える
共北34	RT1-4 即興的パフォーマンスという観点から学びと創造を考える	RT2-4 実験発達心理学ワークショップ2014	RT3-4 思春期・青年期発達障害者の自己理解と支援
共北35	RT1-5 幼児期の認知・情動の制御	RT2-5 東日本大震災後3年目の平和心理学の課題と実践	RT3-5 生きづらさをかかえる子どもの支え方を再考する
共北36	RT1-6 児童養護施設入所児とケアワーカーの愛着	RT2-6 乳幼児の音楽的行動の発達環境を考える	RT3-6 文化歴史理論・活動理論・批判理論における基礎概念の発展
共北37			
時計台2F	P1 ポスター発表 在席責任時間 発表番号:奇数 10:00~10:50 偶数 11:00~11:50	P2 ポスター発表 在席責任時間 発表番号:奇数 13:00~13:50 偶数 14:00~14:50	P3 ポスター発表 在席責任時間 発表番号:奇数 15:30~16:20 偶数 16:30~17:20

## 大会2日目 3月22日(土)

	9:30~11:30	13:30~15:30	16:00~18:00
時計台 大ホール	AS2 実行委員会企画シンポジウム: 新たな「発達」の学を目指して	KL 基調講演:認知発達研究の 過去・現在・未来	IL2 招待講演:大人よりも子どもが 良き理論家であるとき
共南11		CS7 日本臨床発達心理士会シンポ ジウム:保育を通しての家族支援V	
共北11	RT4-1 認知発達におけるデジタルと アナログ(3)	RT5-1 発達障害児を持つ保護者に とっての支援を考える	RT6-1 自閉症児の初期社会性 発達と支援
共北12	RT4-2 「慢性の病い」の新しい医療 実践と教育を考える	RT5-2 自己調節方略のライフコース	RT6-2 障害のある子どもをもつ保護 者への支援再考
共北25	SS4-1 養育者としての意識と性役 割観との融和・相克	SS5-1 乳児における感覚情報の知 と統合の発達	SS6-1 「アイデンティティ」の魅力 を再考する(その1)
共北26	SS4-2 ロボットの心理学	SS5-2 東日本大震災後の継続的 な心の支援の必要性について	SS6-2 「主体性」を意識させる工夫
共北27		SS5-3 専門的「経験」の生成と世代 継承とは何か	SS6-3 高機能広汎性発達障害のあ る人への包括的・生涯的な支援プロ グラムを考える(2)
共北28		SS5-4 教育現場の機能を開発する 特別支援教育巡回相談員の役割と 養成の諸課題	SS6-4 高機能自閉症社会的葛藤 場面の情報処理を考える
共北31		SS5-5 小中学生の発達とメンタル ヘルスに関する縦断コホート研究(2)	SS6-5 思春期・成人の自閉症スペ クトラム障害特性理解と併存疾患の アセスメント
共北32		CS6 日本発達心理学会・日本質的 心理学会合同シンポジウム:質的 研究法の発達心理学へのインパクト	BS1 出版企画委員会シンポジウム: 隣接領域の統合と発達科学を 目指して
共北33	RT4-3 自閉症児への発達論的アプ ローチの展開	RT5-3 特別支援教育の新展開(3)	RT6-3 意味(meaning)に対する 記号論的アプローチの可能性
共北34		RT5-4 発達障害児への体験論的ア プローチを考える	RT6-4 「文化」と「学び」について 考える
共北35	RT4-4 発達を促すコミュニケーション ツールの独自性とその効用	RT5-5 抑制機能の生涯発達の変 化を探る	RT6-5 ロボットを用いた母子インタ クション研究の新展開
共北36	RT4-5 発達における個別的な文脈の 意義を考える	RT5-6 思春期の親子間葛藤を 考える	RT6-6 宗教性発達研究の展開(6)
共北37			BS2 編集委員会企画シンポジウム: 『発達心理学研究』をもっとおもしろ くするには?
時計台 2F	P4 ポスター発表 在席責任時間 発表番号:奇数 9:30~10:20 偶数 10:30~11:20	P5 ポスター発表 在席責任時間 発表番号:奇数 13:30~14:20 偶数 14:30~15:20	P6 ポスター発表 在席責任時間 発表番号:奇数 16:00~16:50 偶数 17:00~17:50

## 大会3日目 3月23日(日)

	10:00～12:00	13:00～15:30
時計台 大ホール	IL3 招待講演:合理的構成主義的 な認知発達に向かって	OS 一般公開シンポジウム:発達心理学の 未来—次世代との対話
共南11		13:00～15:00 BS3 国内研究交流委員会シンポジ ウム:文化間葛藤の場としての保育
共北11	RT7-1 大学教育と時間的展望	RT8-1 システムズ・アプローチから 見た障がい者への家族支援
共北12	RT7-2 新しい発達診断法開発の 試み	RT8-2 教師の共同的で深い学びを 促す校内研修
共北25	SS7-1 「わかる」と視点の ダイナミズム	SS8-1 感応する心
共北26	SS7-2 ヴィゴツキー＝スピノザ・ ルネッサンスの行方	SS8-2 地域での高齢者のうつ・認知 機能低下予防の心理的介入
共北27	SS7-3 放射能汚染が福島の人々に 及ぼした心理的影響	SS8-3 病気やけがに関する子どもの 理解と大人の説明
共北28	SS7-4 絵本の読み聞かせが子ども と養育者の認知・行動に与える影響	AS3 大会企画シンポジウム:海外と 比較可能な日本の青年期アイデン ティティ発達の理解を目指して
共北31		
共北32	RT7-3 高齢者が語る喪失と生の 意味	
共北33	RT7-4 学校で子どもの動機づけは どのように扱われているのか	RT8-3 人間の全体的発達過程論に おけるエリコニとワロン
共北34	RT7-5 言葉かけ研究再考	RT8-4 保育者の成長と実践コミュニ ティ
共北35	RT7-6 道徳性と文化	RT8-5 幼児期から学童期の発達支 援と保護者支援の課題を探る
共北36	RT7-7 描画活動の実践と理論(1)	
共北37		
時計台 2F	P7 ポスター発表 在席責任時間 発表番号:奇数 10:00～10:50 偶数 11:00～11:50	